

「和」川柳社会報 No.六九九

2021年 新年特別号

明けまして
おめでとうございます。
本年もコロナに負けずに
諷詩をひねりましょう。

「和川柳社」は1955年創立から
65年。会報も次号で700号。
会の設立者、故・岡田一杜さんおかだ いっどの
鶴つるあきら彬顕彰と普及を柱に、諷詩川
柳の研鑽に努力してきました。読
者、誌友、同人の皆さまありがと
うございました m(_ _)m
コメントもよろしく願います。

アベヤんで最悪で
思ってた
甘かった



より悪質な
変異種が出現

注意!

【主張するネコたちのこと】シェアもコピーも自由です

投句べ切
1/25 (月)
題『和』

特別号／昨年全作品

…… 目次 兼 投稿者句集 ……

編集後記	神田 鯛・寿賀子・未知子・東爺	32
ほのぼの川柳	若林 高坊	30
馬頭琴	前田 大峰	28
浜本大蔵	中野 林	28
遠田亀公子	寺内徹兼	25
白山未知子	白眞弓	22
周立東爺	坂本富沙子	20
小山広助	日下 宏	18
金石北の山	岩原一角	16
岩佐ダン吉	2020 秀句集	14
		11
		10
		9
		7
		5
		5
		3
		2

皆んなで選んだ秀句集 2020年

1月 No.698

年初から戦はなしの焦げ臭さ
炊き出しの列が切れない年初め

遠田 亀公子
遠田 亀公子

2月 No.699

お神輿を担ぐ奴には札の束
質問の凶星に切れる腐る鯛
シュレッダーしつかり抱えて答弁し
新型コロナ世界は一つを教えてる

遠田 亀公子
周立東爺
前田 大峰
白山 未知子

3月 No.690

被曝三度何を学んできましたか
非正規へコロナ首切り降りかかる
特措法いづれ貌変する魔物

岩佐 ダン吉
遠田 亀公子
遠田 亀公子

4月 No.691

告発の遺書が暴いた嘘の嘘
民主主義辺野古の海へ埋めたてる

遠田 亀公子
前田 大峰

5月 No.692

我慢だけ増える老後の闇深し
増えるのは税とコロナと格差だけ

遠田 亀公子
前田 大峰

6月 No.693

報恩の行脚現金配り旅
同族に国境がある世界地図

周立東爺
小山 広助

7月 No.694

政権が治水さぼって人流す
看護師の献身ゼロにする解除

中野 林
遠田 亀公子

8月 No.695

群がればみな保菌者の顔に見え
黒い雨晴れ間与えぬ国の所作

小山 広助
遠田 亀公子

9月 No.696

コロナ禍の解雇に自助を説く非情
生き残る過疎に無慈悲な核のゴミ

中野 林
遠田 亀公子

10月 No.697

前任のまんま引き継ぐ泥の船
雨傘に血の雨が降る無法都市

若林 高坊
遠田 亀公子

11月 No.698

沖縄の反感耳栓する政府
輸入米瑞穂の国で大威張り

寺内 徹乗
中野 林

2020 年全句集

(◎は「題」)

◆岩佐 ダン吉

◎初

人類史初め核など持ってない
高い山ボクの初心を試される
妄言でまず麻生さん初仕事

◎医

主治医曰く僕も腰痛だと笑う
診療二分ドクターの目が定まらぬ
昼も未だドクターカローシないように

◎学

被曝三度何を学んできましたか
独学です君はかあるく言うてくれ
結局は何も学ばずさようなら

◎民

多数決とても危うい民主主義
怒らない市民が私好きである
廃線のそのずつと前民営化

◎増

コロナ禍に人災までもどつと増え
増長の総理そろそろ崖っ縁
お隣がすごい増築しやはった

◎報

報告をします安倍さん真っ裸

トランプが差別を謝罪嘘だろう
三割もまだ支持率がありますか

◎水

源流の一滴呱呱の声上げる

水と油それでも友は有り難い

あの時の水は両手で受けていた

◎群

見物人そんな顔して群れている

群の中たつたひとりの目が光る

足腰に声かけ明日は群を出る

◎前

前向こうかすかでもよし道がある

前線はきつと死ぬ者ばかりだな

前のめりそんな姿が似合ってる

◎無

無になれと気楽なんです他人さま

敗れたがああ汗無だと思はない

汗をかき無口な友と対峙する

◎感

大阪市守る勇気の浮動票

核暴発予感に新しいページ

靖国に感謝することありますか

『自由句』

未来図にヒト科の姿消えている

原発は安全よりも泡銭

核の数それ切り札になりますか
 時どきは影がすっかりせいと言う
 多数派のたつたひとりの目が光る
 百発の議論拍手で絞め殺す
 任せると言うてくれたがやかましい
 人間をポイントなどで計るなよ
 また予算話し断る気なんだな
 やるだけはやったぞ冬の空仰ぐ
 やっぱりね目指してるのがヒトラー
 樹を下りてヒト科は戦ばかりする
 点滴に耐える歴史の紫斑跡
 我ら管にナースコール繋かれる
 全責任私がなどと大見栄を
 徴兵を夢みただ今自粛令
 神風かやつと桜が散ってくれ
 点滴だナースコールで縛られる
 山五月燃える緑に包まれる
 筋通すそれもあなたの強さだと
 粗大ゴミにだけはなるなよ青い星
 いつだって私の出番だと思っ
 言い分があれば聞こうと凄まれる吉
 風向きで黙る帰りに石を蹴る
 新人の異論に少し身構える
 責任をとるまで総理やめません
 十万とマスク列島夏が来る

耳に聾^{タコ}胼^コ 今日も私が責任者
 コロナ禍も今や確かに人災だ
 夾竹桃咲きヒロシマに夏が来る
 大半がGOTOなどに縁がない
 責任者だんだん声が小さくなる
 くたびれた暖簾あの日そのままにいる
 桔梗咲くあふるる里はいま水禍
 渡された薬ノルマに追われてる
 落下した蟬の言い分聞いている
 八月になるとあなたの平和論
 思いやり教えてくれたコロナ禍よ
 安倍さんのマスクが様になってきた
 列島は秋へ鉛筆尖らせる
 食うて寝て言いたいことは言うてやる
 うっかりが三度夕日が今沈む
 秋の雲私も急ぎ足になる
 核兵器昔話になるだろう
 敗れたが汗にすっかり学びたい
 気に入らぬ学舎だ僕が消しました
 弱者には容赦しません叩き上げ
 公助です最たるものが助成金
 真榊の奉納やつとできました
 地車祭あつと言う間の秋やった
 若者を攫い原発ゴミ上げる
 自助共助ついでに公助言うておく

投げ出して急に元気になった人
苦勞人ホントだったら恥ずかしい
苦勞して私意固地になりました
.....

◆ 岩原 一角

◎ 水

水鉄砲子ども食堂ここぞなら
チャンバラか水鉄砲か男の子
ずぶぬれの俺にハンカチ女の子

◎ 群

退陣で有象無象が群れている
人の群れ三蜜という情けなや
昨日今日群れているかな自民党

◎ 無

ナムアミダ他力本願旧い街
無い袖をありそうに言う大臣が
影かたちなくなっている安倍の顔
『自由句』

コロナではゼロ賞与ストを看護師
GOTOは地獄に向かう心から
被災地に何のためだか大臣が
クラスター命懸けだが遅すぎる
第二波は米軍基地が大元で
次の次狙う根性ないのかい
次は誰有象無象が俺という

次決めず放り出したぞ無責任
次がない借金地獄抱えてる
次々と旧悪残し退陣し

勝ち馬に乗ってるだけのセコい方
政策は二の次三で野合して

ごほうびは大臣ポストおこぼれね
借金を返すあてなどないくせに

貧乏でGopフラン縁がない

外国語日本語もだめな総理だ

永田町解散近い闘い

都構想北区中央拡大で

牢獄が似合う総理と前総理

GOTOで人気取って裏目に出

辺野古ではしゃれこうべで埋めたる

桜見で上から目線が失敗し
.....

◆ 金石 北の山

◎ 医

今日内科明日は整形多忙です

◎ 学

モリカケで何を学んだ安倍総理

安倍一存児らの学びを吹き飛ばし

安倍総理何を学べばこうなるの

昨日ケイタイ今日はカギです探し物

抗議の死にも他人事です人でなし

安倍答弁話ソラシの名授業

◎民

安倍政権長く居座り民滅ぶ

我が民は我慢強いもほどがある

民よりも税が大事か安倍総理

国民の苦しみ資本家知らぬ顔

◎増

コロナ禍で不安と体重増すばかり

◎報

報道相全くなして突っ走る

◎水

これもダメ私とあなたは水と油

◎群

終戦日大臣靖国群れて行く

アイアール早くもタイホシヤ群れをなし

憲法無視もみんなで渡ればこわくない

◎前

無策にも前へならえの新政権

川柳はおもわず吹き出し一人前

川柳を頭でこねくり半人前

◎無

無理せずに俺は百まで生きてやる

大戦の反省無しか菅政権

菅丸も反省無しで船出する

◎感

1・22条約発効感無量

『自由句』

ひたすらに証拠を隠して私は無罪

日本語も解らぬ総理はこの人

あの顔で証拠出させる申告書

年金で株を支えて私は細る

昨日ケイタイ今日はカギです探し物

抗議の死にも他人事です人でなし

安倍答弁話ソラシの名授業

増税の次にコロナでとどめさす

資本家の儲け第一コロナは二

コロナより先に退治だ安倍政権

給付金書類づくりでもうアウト

賭けマージャン天罰下る安倍政権

視界ゼロ安倍丸ついに座礁船

ああ空し説明責任果たします

わしや知らぬ救いの神だ会期切れ

顔見せずあなたも罹った安倍総理

見えてきたコロナが暴く自民の失政

コロナ禍に旅行を煽るは火に油

憲法は親の遺産だ大事にしよう

公僕が主人を殺して居直るか

コロナでも横文字ゾロゾロもう分らん

敗戦を終戦と呼び真実隠す

赤紙で命奪って英霊とは

被災者の願い切り捨て黒い雨
消しゴムを食卓で探す老夫婦

三密を避けて食べようあんみつを
安倍辞任途端に支持率上がるナゾ
法律を勝手に曲げる独裁者

安倍辞任ホッともつかの間女房が
どんなとこ自民党箱ス力ばかり
ドアホンにいまりモートと庵主さん

小国の声が集まり道拓く
自助を説く総理答弁ままならず
.....

◆ 日下宏

◎ 初

初マスク正月からの通院よ

初仕事寝正月に薬増す

初流水網走沖を肉眼で

◎ 医

医・厚労コロナ対策無策なり

医仁術赤ヒゲさんが増える世へ

去年今年薬と医書の頻度増え

◎ 学

新コロナ手荒いマスク学ばされ

アベ首相民に学ばぬ私利野望

赤木遺書真意を学ばぬアベ・アソウ

◎ 民

独裁者民を棄民へ「九条」切り

国民の上級・下級格差大

10万も元は民の税 即戻せ

◎ 増

新コロナ検査増やして民守れ

アベ与党不支持増加で崖淵へ

ツイッター増暴走止めし民の声

◎ 報

県議選オキナワ民意報いあれ

辺野古基地「工事あるき」で報い誰

コロナ禍で増税ありて格差大

◎ 水

中村氏「水」掘り医療 平和賞を！

仏壇にゴハン忘れても水だけは

アベ政治水に流せぬ赤木氏の死

◎ 群

カルガモやよちよち歩き親子群れ

アベの群れ野心の正体靖国派

サンマ群れ史上不漁値は高かし

◎ 前

「菅」従前をアベ踏襲し粛々と

前からもうしろ姿もアベ踏襲

自助とは自己責任で全面に

◎ 無

有りが無し「アベ」以上により拍車

菅総理 学術会議六名無し

◎感

官邸の経済先のコロナ感

医師・知事と大臣等の危機感差

菅総理 民の感情を自助の圧

『自由句』

中東へ国会開かず 派兵せり

飽きあきし 説明責任 空手形

河合夫婦 アベ氏に学び 議員やめぬ

教皇氏 反核希求 長崎で

「福」は内 京都にキッパリ 民主主義

嘘は罪 首相夫婦は何罪か

コロナより 新年会へ 進次郎

三権が「閣議」決定 独裁へ

小異より 大同つなぎ スクラムへ

戦前は 天長節や 捧侍かな

外務省 原爆展へ 横やりを

アベ・カワイ 似たもの 夫婦 嘘八百

新コロナ 周知ゴテゴテ 幕政かな

検事長 定年延長 誰れのため

夢^{ゆめ}洲に 夢・希望なく ぼくち道

アベ 野心 三権分立 骨抜きへ

マスクせず 大分詣り アベ夫人

連座制 河井夫婦に しょつ引き 遅し

昭恵様 「ファースト」 レディ ワースト ね

アベ政府 コロナ対策 幕改なり

コロナ禍で 改憲こっそり 顔を出し

永遠の 又二週間 蝦夷の地は

検察の 落ちし 偶像 因はアベ

黒川氏 マージャン店を オープンね！

アベ野望「朕は国家」なり 私物化へ

カワイ夫婦 議員に 居座る アベ 倅い

報道へ ブレーキ 掛ける 官邸

滋さん 娘に 会えず 天国へ

トンネル 一社 抜けると「電通」に

二兎 追いし 秋田山口 一兎も 得ず

GOTOを 税の ゴウトウ 後手 後手 ね

五輪こそ ワクチン 未完で「金」 目当て

コロナ禍で 天災でも あり 人災だ

核要らぬ「平和」 希求と 兜太の 字

原爆忌 ロザリオ いだき 鐘の 音よ

GNP 最悪 下落 アベノミクス

総太君 戈と 若さと 礼節さ

コロナ禍と GOTO よりも 医療 介護

アベ夫婦 カワイ夫婦の「差異」は何

軍備より コロナ 医療と ワクチンを

桜会 説明無しで 中止かよ

戦争法 九条 壊して 負の 遺産

コロナ禍で 五輪より 先 医療 ワクチン

NHK 報道 矜持^{きんじ} 今いずこ

すつつちよう

寿都町金に翻弄核のゴミ

菅総理 学問自由 介入す

官邸は 自助前面に 格差大

以前から 黒塗りさえも アベ踏襲

GOTO が 旅とイートで コロナ増

コロナ禍で 多くの民への 減税を！

核のゴミ二〇 万年後 責任は？

マスコミも 「神話」 皇族たてまつる

汚染水 海洋放出ゆるせるか

.....

◆ 小山 広助

◎ 初

初舞台 国の恥です 化石賞 ※

ルーレット 国民無視の 初国会

万歳で 皇居初春 原発災

高い山ボクの 初心を試される

人類史 初め核など 持っていない

妄言で まず 麻生さん 初仕事

◎ 医

コロナ菌 医療体制 嘲笑い

治療薬 医の算術が からみ合う

高齢者 医療難民 格差つき

◎ 学

戦後史を 学ばない 国貧富の差

憲法を 学び 真実嘘も見え

※ 化石賞 世界の
環境NGO が地球
温暖化に 消極的な
国に与えた賞。

新コロナ学校休み命令だ

◎ 民

年金に 安息がない 庶民かな

民活を 頼りに 過疎地 生きのびる

民の声 コロナ 戦争 武器 不要

◎ 増

コロナ禍で 詰め込み 授業 出勤増

コロナ禍で 外出 自粛 マスク 増え

不安です 給付金 後に 増税か

◎ 報

延命に 情報操作 潜り 抜け

機密費は 報告 無用 闇の中

平和こそ 果報は 寝ずに 守り 抜く

◎ 水

環境の 原点 質す 水 保病

軍備より 治水を 先に やりなさい

苦しみは コロナ 渦中の 豪雨 災

◎ 群

半額の シール 貼る ころ 人 だかり

群がれば みな 保菌者の 顔に見え

経済を まわせば 群がる コロナ 禍

◎ 前

前向きに なって 八十路で スマホ 買う

海を見る 九年前の 忌まわしき

家族でも 前にも 行けぬ コロナの 死

◎無

無駄金と弔旗に黙祷中曽根葬
政権に忖度しない拒否事件
汚染水希釈無害は禍根だけ

◎感

責任は感じています取る気ない
自分だけ感染しない驕りから
補聴器を外して五感研ぎ澄まし

『自由句』

税金で選挙運動桜見会

桜止め紅葉はどうか選挙通

身の丈を知って桜は早く散り

過労死を出して企業は頼かむり

戦争に加担して知る安保法

イベントが中止延期のコロナ風邪

コロナ菌皇室祝賀待った掛け

コロナ風邪桜見る会無観客

コロナ風邪完治の後にいじめられ

政権もコロナに感染民放置

本音言わない官僚の出世道

官邸の不条理までも読む司法

正論を言わせぬ力法治国

散り際がわからない桜にしがみつ

金バッチ選挙違反も税金で

税金をマスクに使う赤字国

人間の所業を叱る新コロナ

病院でコロナ菌までつけて来る

長生きをするとヤブ医者薬だし

政治家を信じて学ぶ生活苦

寸志かな嘘でなかった給付金

うっかりと三密越えた酒の席

政権の賞味期限がきています

大企業内部留保をいつ使う

シュレッダー処理の速さでコロナ策

手も足もあつて平和を碑に誓う

同族に国境がある世界地図

被爆国祈り八月十五日

九条が平和の叫び受け止める

丸腰で平和を望む終戦日

政権のGOTOキャンペーン迷走す

年金で安息がない貧富の差

選挙には酔わせる金で票集め

派遣切り自己責任の風が吹き

うっかりと酌もできない酒の席

自動車を逆立ちにする大水害

終息を叫べない今共存に

キャッシュレス通帳にないローン増え

国難に国会休む法治国

安倍の後アミダで決める自民党

悪政を継承しますと菅政権

安倍辞任終わったことは蓋をする
無農薬満足ですと虫の声

輪になって歌った昭和反戦歌

反戦の怒りが足りぬ彬の忌

行革に学術会議呑みこまれ

政権に核ゼロ叫ぶ勇氣無い

マスクしてデイスタンスしたまだ不安

新型コロナ格差社会に蟻の列

安倍のまね乾かぬ前の二枚舌

新型コロナ新総理には新型で

三密とマスクで隠す胸の内

自粛する暮らしが義理を欠く理由

経済に自粛の声が効いている

消費税元に戻せと言うコロナ

.....

◆坂本 富沙子

◎無

無風にはもの言う人を分別し

内容を読まずに承認風柳か？

◎感

コロナより悪い社会を予感する

日本の未来は不安感ばかりあり

法律を変更のたびに不信任

『自由句』

はつきりともの言う人を分別し

戦争をくぐり抜けた生命憂える社会

コロナより悪い世作る内閣だ

原子力絶対ダメと言わぬ国

国民のためと言いつつ保身の閣

国会の答弁すべて言葉のアヤ

言葉のアヤでごまかす答弁し

忖度で法律歪める永田町

同じ言葉あの手この手で答弁合戦

会議場あの手この手で渡り合う

「日本はどうなるのかね」デモサービスでの小声

.....

◆周 立東爺

◎初

初国会サクラサクラが追いかける

初答弁ノラリクラーと丁寧に

初日の出戦争前夜もこの光

◎医

医の倫理中村師から教えられ

ウィルスにしかけられた医の崩壊

医は算術金のない子は見捨てられ

◎学

戦後史を学びやる気満々改憲論

会場で子らの学びを取り上げる

この校舎コロナを学び去る瞬間

◎民

民活の御旗で列島ボロ雑巾
経世済民いつしか「官」に置き変わる
百年ごとウィルス顔出し民叱る

◎増

次々に増えるは税と物価と歳の数
無理矢理に押さえ込んだが増える危機
増えるのは次の第二波第三波

◎報

報恩の行脚現金配り旅
原資には政調費一億五千万
報告書付度ないので廃止する

◎水

一滴を粗末にしたのか暴れ出し
命育み時に暴れて家流す
洪水とコロナと安倍の三重禍

◎群

招待は60番からです群れサクラ
100条を守れぬ百人の証人席
トランプで息吹き返すKKK

◎前

前例は直ぐに忘れるいいお国
前例がないから出来ぬお役人
GOTOで三歩前出て感流者

◎無

新総理理を蹴飛ばして無理通す

◎感

トリチウム無いことにして海に撒く
無理難題わかった振りするその笑顔
GOTOで予感あたり急上昇
GOTOで宝くじよりあたる感染
すれ違い背後に五感研ぎすます

『自由句』

シュレツダー焚書に続く坑儒の血
丁寧なウソ八百を読みあげる
地球儀に国連の文字消えている
嘘付く口こそシュレツダーに放り込む
嘘付度戦争前夜にあふれ出す
官邸に国難住み着き七年目
検察を縛る眠剤送り込む
官邸を守る検察縛りの禁じ手
この国に生まれた運で生きていく
付度に縛られ初動遅くなり
質問の凶星に切れる腐る鯛
【検察官の定年延長閣議決定】
定年を変えて守る検察縛りの禁じ手
戦争の懺悔で刻んだ検察の縛り
民主化で縛りを掛けた検察の定年制
定年制の封印を解く法体系は明治の印
コロナ禍に着々準備する空き巣
これまでも日本語使えと防衛相

令和史に刻む井赤木さんを忘れない
親教師路頭に迷わす閉校策
国策を待てず動く地方自治
騒動が終わったあとに来る強権
騒動をチャンスに改憲準備する
宇佐まいり天真爛漫お嬢さま
宇佐神の託宣聞きたいお嬢様
翌日にお嬢の戯れ宇佐神社
じんわりと賢いウイスル騒がない
国境を知らぬ満開ウイルス禍
アベマスク鼻と口とで二枚要る
議事堂でアベノマスクは総理だけ
官邸の巨悪を守る検事たち
コロナ禍で話題にならない五輪の火
総長になりそこねました牌の味
二桁の支持率支える応援団
選挙前、安倍さんからです、配り旅
丁寧な嘘の連鎖がまだ続く
支持率がまだ一桁になりません
禁断の支持率調査に手を入れる
耳タコになった「検査が進まない」
GOTOで隔離ベッドにご案内
暴走す震禍に水禍に政治の禍
散りぎわのモリカケザクラひと休み
半年も検査進まぬ謎コロナ

温泉街GOTOコロナがやって来た
二〇年夏の思い出コロナの輪
町郊外マスク警察待機する
トラベルとトラブル混同してしまう
この暑さコロナの夏と刻む日々
自助共助ついでに公助言つてみた
弱き者自助せよ共助で生きていけ
ご時世は菓子箱に金貨世は田沼
踏襲だけ一枚看板立候補
防災は人柱立たねば動かない
ど素人学術トップに君臨す
暴言妄言染みついている政治屋某
ブーメラン「女性は嘘つく」自分刺す
付度が出世道の分岐点
公安の舞台は内閣人事局
モザイクを束ねたはずの星条旗
モザイクを二色に染めたトランプ流
散り際の美学が見えぬサクラかな
モリカケの新種サクラの散り始め
GOTOで命天秤に掛けられる
歴史書に悲劇ばかりの繰り返し
古都の街お酌姿で街歩き
禁句です「郭」これから「茶屋街」で
人柱何本立つても続く人災
自分史に改憲拒否の句を記す

幾億年かけて人間この程度

安倍以外誰でもいいねと言った罪

「コロナ禍」

国難はコロナか安倍か洪水か

旅の先隔離病室待っている

GOTOの先にコロナが待っている

GOTOと拵げて薄まるものかいな

目の前の冬の時代を乗り切れと

どこにある冬到来必死で生きる術

GOTOで急上昇する医療危機

GOTOで奈落に落ちる蟻の群れ

.....

◆ 白眞弓

◎ 初

ハッシュタグ付けて桜の初投稿

元旦の朝からアベに腹を立て

書初めは不安倍增安倍政権

◎ 医

コロナにも付度せよと言ったとか

新型で医療後進国がバレ

医師の遺志流血となり土に滲む

◎ 学

学くん戦死するなよ反戦だ

出陣式雨降る神宮学徒たち

コロナ禍を深く刻んだ三学期

◎ 民

民捨てて自己愛優先某首長

そのうちに国会までも民営化

新自由主義民の福祉を食いつぶす

◎ 増

官邸はお金で動く友増やし

責任はあつても取らない事例増え

パソコンの増減グラフで目が疲れ

◎ 報

取り調べまずスマホの位置情報

なんやかやコロナに被せ切り下げる

イージスのニュース辺野古の胸を刺す

◎ 水

命の水命飲み込み猛りゆく

水害もオンラインで体験す

球磨川が奪いし命不知火に

◎ 群

あの日より官邸参りの群れが消え

コロナ禍で子の群れどこへ行ったやら

群青の帯でリモート盆火花

◎ 前

前髪を掴んだつもりがスカだった

生保申請前払い自助の国

言ってみたい以前戦争があったとき

◎ 無

乾パンに誓う無休拒否で生きる
GOTOは文無しどもは対象外
無い袖も振れば現実ついてくる

◎感

感謝のみ余命を生きてはや三年
若者の憲法守れに胸ビンビン
勘所抑える感覚研ぎ澄ます

『自由句』

早変わり役者も舌巻く公私人
純血を叫ぶ麻生はナチの真似
偽物の桜の国もいつか枯れ
背広組迷彩色でなぜハシヤぐ
やまゆりの咲かずに閉じた蕾抱く
安倍打倒その手もありかウイルス禍
新肺炎集会喰って蔓延す
長寿国脱落日指す福祉切り
大詰めか2月の桜何思う
どうせならオリパラ止めて新肺炎
新コロナ復興五輪浮遊する
アンダーコントロール嘘から真生まじまじまれない
特措法付帯多くて動けない
記者会見怒声に会場ビビッと揺れ
アベ退任挨拶秘書に用意され
三猿にするにはマスク足りません
新コロナとろみのついたスースープ煮る

君が代の音符ばらけて散りゆく日
コロナ禍で地球が空を取り戻し
COVID-19 根底からの造反有理
光州の血民が主なりと官見張る
白たすきかけて縫います布マスク
コロナ禍で鍋物過去のものとなる
某首相早くタオルを投げ入れよ
モリカケで花見する舟沈む川
よちよちと歩くマスクのこの異常
久しぶり挨拶しつつ後ずさる
アベノマスクうちには利権なしできた
人口減むかし戦争いまコロナ
病院に閉古鳥鳴いて崩壊す
帰省をも規制している老いた母
いつもより三密している家庭内
Go To が Go back To のトラブルに
アベがいてゆりが花咲く都知事選
おいコロナ太陽横で焼かれ死ね
アベノマスクアベマとなってテレビ拭き
1923年9月1日集団鬼となった地で
マヨネーズうちなんちゅうの魂たまごなり
叩くほど強くなつてく労組員
コロナ盆夫婦二人の田の仕事
コロナ禍で群衆操縦学ぶ国
コロナ禍がばらした日本のIT化

自助共助だけで公助は見当たらず
ばっちりとお前を監視マイナカード
ゴミ箱の蓋もろともにごみの中

日本国つぶした奴の国費葬

ベーションカムカムたった8万どや顔し
苦勞人仮面をとればヒットラー
公助です葬式だけは出してやる

〇〇やめろこれも引き継ぐ国会前
祖母母の戦世孫に受け継がず

自助でやれ議場に響くヤジの声

往生際悪さを競う日と米

気をつける窮鼠になるかスガ政権

六人のために総理の座を賭ける

志捨て桜の里へ山尾(を)降り

『立ち入り川柳』(政治家を織り込む)

余りもの否だ沙汰待つお金持ち

(甘利(2016)・稲田(2017)・佐田(2006)・松岡(2007

自殺事務所費など)

.....

◆白山 未知子

◎初

初詣でコイン一個で祈る幸

初秀句天変地異か炎鵬か

頑張れ官僚初心忘るは己がため?

◎医

新型コロナ世界は一つを教える

PCR検査手続き優先命より

北の出稼ぎ大丈夫ですか新型コロナ

◎学

宿題せずに立たされた親子を叱る

叱る人がいる幸せを子に教え

◎民

右往左往コロナに追われる大和民

民主主義賢い頭おってこそ

◎増

天井知らずアベノマスクで増す不信

狂ってる親族殺傷なぜ増える

◎報

報われぬ人に届けと太郎の頑張り

◎水

大水害学べよ行政河辺の宅地

災害指定水害プラスコロナ害

◎群

コロナ悲し群れて遊ぶは子の慣

コロナの群れ頭の中に一日中

新型コロナ群れて安心忍び寄る

◎前

前向きは半回転で後ろ向き

今日もれいわのゲリラ街宣駅前

前総理踏襲だけは止めよう新総理

◎無

カタカナ語解りたいのに辞書にも無い
カタカナ語無理して解ったふりをする
高齡の関心無くする横文字は

◎感

感覚鈍磨^{かかくどんま}モリカケ桜散り始め

言いたい事言える幸せ言われる不幸

『自由句』

太郎さん自分を守れ皆のため
官僚は上を向き向き仕事する

我が総理厚顔無恥の確信犯

東大は悪役人の製造所

インバウンドの金にウイルス付いてくる

国策ジェット グレタの怒り忘れたか

メディアの目巨悪に迫れ五輪でも

文春砲炸裂顔色変えぬ強い人

#赤木さんを忘れないアベ内閣も忘れない

増殖中「あれこれ会話」それはそれ

崖っぷち給付乱発ワル足掻き

初体験古稀過ぎ不安アベコロナ

同じで安心コロナ対策ほめられた

総裁選談義三密忘れアベ幹部

基地負担軽減言うならばオウムでも

我が知事は頭も口も軽くなり

国民を信じて国会閉会中

この国はみんな同じでご安心

ウイルスの逆襲身に覚えあり人類は

ヒト科のおごりコロナの目覚め温暖化

コロナ禍で炙り出されたリーダーの資質

コロナ禍中人目忍んで墓参り

のぼり旗霊園人口大売り出し

コロナ禍中幼子の笑みに思わずホッ

Go・Toであの世にGo・Toちよつと待て

遠い国と仲良しは第一防衛策か

堂々と△△人を殺せと叫ぶこんな国

ジャーナリストはアジア史の専門家？

中一で知った「武士は喰わねど高楊枝」

カタカナ語解ったふりなどするもんか

弁護士解任歳費稼ぎか河合夫妻

認知機能足音しのばせ壊れる恐怖

横文字が氾濫今日も辞書めくり

日本語があっても横文字訳わからん

消費税を上げGDPは下降線

コロナ不況Go・Toよりもメシが先

山本太郎に鬼滅の刃がついている

次々と消費税上げ民つぶす

ヒト科のおごりコロナの目覚め温暖化

アイムソーリー^{総理}三食ホテルでご会食

◆寺内 徹乗

◎初

年初より変なニュースが目白押し
安倍政権改憲だけが初志貫徹
初詣神が聞いているエゴの山

◎医

病む政治最新医学も打つ手なし
武器を鍬に持ちかえさせた医師一人
院内ピリピリ大臣地元でパーティーです

◎学

首相独断子ども新コロナに怯え
意味のない学校閉鎖子はアホに
大惨事学習しない日本人

◎民

緊急宣言で拡散させた避難民
コロナ禍でエゴむき出しになる国民
マスク奪い合い感染し合う民もいる

◎増

子は増えず借金ばかり増えていく
増税の先に軍拡福祉減
コロナ増え病院通い自粛する

◎報

体制が崩れる警報また鳴らす
恩に報いた夫婦がまたも牢屋入り
情報を裏で操作す安倍の友

◎水

コロナという洪水見えぬ首脳陣
水際ブロックむなし新コロナ
水漬く屍になれと言われた戦争下

◎群

天皇万歳という群衆心理にドン引きす
反戦という異論を叩く群れる民
三密を避け靖国に群れる議員

◎前

崩壊しているアベノミクスへまた前進
戦前の兆し敵基地攻撃論
総理の名前「カン」と言ってる副総理

◎無

説明なし無理矢理無意味なことをする
森加計桜無かったことにして辞任
反政府デモ無にしたい本音が出

◎感

きな臭さ鈍感になる日本人
ウイルスと差別に痛む感染者
沖縄の反感耳栓する政府

『自由句』

搾取した金で逃亡して見せる
哨戒機撃ち落とされたら改憲だ
IR笑い止まらぬ外資系
中東派遣鈍感になる日本人

国民が忘れるまでは雲隠れ

検査拒否たら一回すは厚労省

コロナさえ陰謀論の反知性

検査小出しにし政権安定最優先

官邸は検事の首をもてあそび

パラサイトにリアル感じる病む社会

子は監禁大人は外で遊んでる

五輪延期で改憲計画頓挫する

トカゲのしっぽの死など気にせぬ面の皮

呪われた政権がまだ続いている

換気してもすつきりしない国会内

日本の医療も軟弱地盤なり

アベノマスク売りたいけれど売れもせず

医療用マスク壊れるまで使え

安倍の顔見る度具合悪くなる

コロナ看護師防護服来て看護する

感染が収まったところ来たマスク

コロナ禍で無能が露呈する首脳

コロナ禍も頭検察保身だけ

香港も日本も民主主義壊れ

見張り合う社会再び日本人

シロアリがコロナ禍利権またも群れ

愚かな首相支持した付けが今や来る

拉致成果全くないまま父が逝く

国会を急いで閉じて逃げまくる

アベノマスク一人着けてるあゝ^{むな}虚し

医療破綻するぞGOTOキャンペーン

コロナより五輪心配する首相

医療現場の声が届かぬ現政権

専門家会議を閉鎖口封じ

ボルソナロのやりたいことを安倍もやる

最長首相の刻む歴史はアベノマスク

基準値を変えてコロナを軽くみる

安倍さえも外すマスクは金の無駄

買収でない金ポッケにねじりこむ

安倍さんに尽くした夫婦檻の中

天国へGoとなりそな四連休

ままごとにコロナの日常盛り込まれ

安倍辞任にやけた岸田しゅんとなる

デジタル化足を引っ張る古株たち

独裁を支えた菅に高い支持

俯瞰的上から目線でほくそ笑む

王様は裸だと言った子の口塞ぎ

子育ての環境でない不妊治療

後始末できぬ国での再稼働

デジタル化で監視国家を作り上げ

学術に付度がまた顔を出す

学術を世論味方に踏み潰し

マスク着けながら食う得意技身に付ける

味しないけれど無限の寿司を食い

コロナより怖い原発再稼働

◆遠田 亀公子

◎初

年頃から戦ばなしの焦げ臭さ
炊き出しの列が切れない年初め
セクシーに目が眩んだか初舞台

◎医

医者の手を汚す堕胎の闇市場
差別して医も算術の道を行く
医療費が年金の芽を摘み漁る

◎学

改竄^{かいざん}をそんたくと読む政治学
正義から政治力学縁がない
学徒動員の年の生まれで通す意地

◎民

国民が臣民だった日の昭和
国民をコロナの筈^{はず}で選り分ける
戦乱に飢えた棄民へ向ける銃

◎増

官邸の撒き餌でゾンビ増殖中
国民が増えるコロナの尻ぬぐい
我慢だけ増える老後の闇深し

◎報

報復の連鎖を嗤う神仏

文明の進歩が喰らう負の報い
恥を知れ見よ黒塗りの報告書

◎水

浄水器ひねれば水の出る驕り
洪水の日本の裏で死の砂漠
雨水が命の水の極貧地

◎群

飽食に群れた都会の骸たち
失職の群れで膨らむコロナ都市
群集の一人と言えど反戦者

◎前

最前線辺野古に続く座り込み
踏まれても蹴散らされても前を向く
国会の前に陣取るムシ口旗

◎無

改竄を暴く正義へ無視の壁
生き残る過疎に無慈悲な核のゴミ
安売りの棚が居場所の無精卵

◎感

株高騰実感のない低所得
後手後手に逃げ場所のない感染症
お笑いに麻痺し政治に不感症

『自由句』

暗闇に先祖返りをする令和
日本の政治見透す化石賞

言い訳の十二単を着る政権
火薬庫へ足踏み入れる旭日旗
商船は軍艦を呼ぶ戦の理
不祥事をこねくり回す二枚舌
お神輿を担ぐ奴には札の束
当て馬にされて出て行く日本丸
逃げ得を地で行くカネの持つ魔術
ウイルスに細菌兵器の影を見た
もうすでに脱輪危機の国産車
特措法いづれ貌変する魔物
ウイルスに鉄槌食らう文明史
ウイルスがアベノミクスを踏み潰す
非正規へコロナ首切り降りかかる
国難を御旗に進む泥の船
ウイルスで揉みくちやになる万国旗
告発の遺書が暴いた嘘の嘘
やがて来るお札が紙に変わる朝
自粛無視ちゃっかり花見をする私人
戦争をいうなら使え防衛費
肝入りのマスク閣僚誰もせず
肝入りのマスクにケチが絡みつく
非正規へコロナ失業吹き荒れる
立ち並ぶ汚染タンクの巨大墓地
二百兆円の税の荷馬車を引くあした
コロナの戦矢面に立つのは弱者

コロナ不況裏で濡れ手に粟の怪
日雇いに死ねと言うのか自粛令
井戸を掘る水一滴が灯を点す
ばら撒きに色めく御用提灯族の群れ
GOTOで津々浦々に時く火種
オスプレイコロナまみれで飛来する
看護師の健身ゼロにする解除
被災地は除外にあらず蚊帳の外
居座つて疑惑の山を積み上げる
黒い雨晴れ間与えぬ国の所作
GOTOにコロナ時計が狂い出す
金バツチコロナ尻目に夏期休暇
血税を喰い物にするエセ議員
フクシマも辺野古も抜ききの出来レース
泥臭く見せても透ける腹の中
列島にコロナで喰えぬ冬が来る
雨傘に血の雨が降る無法都市
新政権疑惑の積荷そのままに
セイタカが蔓延つていく過疎列島
のり弁に政治不信の異臭わく
雪ダルマ式に膨らむコロナの負
学問へ土足で入り込む愚行
非正規の老後がくぐる地獄門
張りぼてのくせに政権見栄を張る
地球には言い訳効かぬ化石賞

外圧を盾に改憲煽る雑魚
人間の鎖で耐える辺野古の地
年の暮れ蟻の巣襲うコロナの火

◆中野林

◎初

師と仰ぐ祖父の古着で初詣
背番号「60」つけて初仕事
返るべき総理の初心腐つて

◎医

病院をつぶし安心うばう国
地域から医療消し去るアベ政治
病む国に野党共闘メス入れる

◎学

通学路耳を澄まして子らを待つ
独断で学ぶ権利を奪い取る
学び舎から「学徒退陣」させる策

◎民

暮らしをもコロナの餌食にして棄民
コロナ禍で苦しむ民の声聞かず
辺野古では民主主義を土砂で埋め

◎増

増えるミスその都度他人^{ひと}の所為にする
増長の鼻息荒くマスクずれ
割り増しの選挙資金臭うアベ

◎報

黒塗りがやたら目につく報告書
下々に報われぬ日々強いる国
報道の偏り選ぶNHK

◎水

水飲んで空腹こらえるステイホーム
政権が治水さぼって人流す
汚染水今か今かと海眺め

◎群

官僚の忖度群れる霞が関
靖国に群がり飛び立つ敵基地へ
化けの皮はがれて騒ぐアベ一群

◎前

前面に自助を押し出すスカ政権
たくさんの前科を持つてる安倍の影
日本の前途を閉ざす「新自由」

◎無

狂犬が無法を誇って吠える闇
権力に物を言わせて無理通す
憲法に敬意のカケラもない総理

◎感

言い訳が過ぎて感じの悪い人
属国の空気感染なお続く
民主主義語る感性ない悲劇

『自由句』

共闘の時代を告げる初日の出
国民の首を絞めつけ八年目
日本の明日をカジノで棄てる奴
文書破棄こそを保身の奥義とす
戦前の地獄絵図に酔う孫で
私物化の政治で戦後史汚してる
官邸の「もりかけ桜」根腐れす
ウソをつくオウが総理の腹黒さ
ひたすらに築きしウソ山崩れ出し
いただくは腐った頭情けなし
戦争を挑発してる護衛艦
またしても死出の山行く護衛艦
いつもの手困った時の反共節
改憲をしたかのように派兵する
宇宙から米にお礼の札を撒く
明らかに強盗まがいの消費税
国民の命削ぎ取る消費税
ウイルスがこっそり近づき歳を訊く
「要請」でがんじがらめの世は危険
年寄りを「蟹工船」で働かす
ぬけぬけと「胸が痛む」と言い放つ
真相に背を向けている「私と妻」
ウイルスに爆買い兵器役立たず
コロナより怖い空腹子に強いる
死の抗議さえも切り捨て御免する

付度の限りを尽くすニュース9
旗振れど改憲列車脱線す
心さえ原発マネーで売り買います
あちこちに分身侍らせ身を守る
退陣の憂き身を見る会近づきぬ
布マスク二枚で命守らせる
コロナ禍に生き抜く糧は補償せず
政権の怠惰コロナがあぶり出す
お仕舞いの気配漂うアベ官邸
布マスク二枚でエヘンとセキ一つ
布マスク「天下の愚策」と人は言う
総理殿マスク洗ってお使いか
浅知恵のマスク二枚でベロを出す
布マスク歴史に名前残しそう
ウイルスに頓珍漢と嗤われる
品名に「失笑マスク」と附記があり
情けないマスク二枚の手柄顔
政権はマスク二枚で墓穴掘る
政権の暴走止める民の声
ああ無残切り捨て御免の世をつくる
貧困を隠して生きる子のつらさ
検事長に賭けた閣議の大チョンボ
政権の打つ手は常に違憲策
浅知恵のマスク二枚でベロを出す
失政で日常壊し母子泣かす

通学路通せんぼしたアベノミス
中抜きウイルスはびこる国づくり

国会を止めて暴君晴れを待つ
富める者歌うは新自由主義の歌
税の流用で票の爆買い

電通が手刀を切るコロナ益
埋め立ての我慢は四日ほど病氣
幕引くも疑惑大きく隠せない
危うきに近寄りがたく国会止め
国会を止めて疑惑の幕を引く
コロナ禍を福となして中抜き策
急を告げ途上国へ落ちてゆく

冷たいね国が持たない給食費
お金には色はつかぬが手垢染み
日本の平和を守るにアベが癌
辺野古にて幾多の悲劇醸す国

コロナ禍に悪夢むさぼる改憲魔
国中に飛沫飛び散る「GOTO」策
国会を閉じて暴君逃げ回る

思いやり予算で子らの首を絞め
暴走す震禍に水禍に政治の禍
跨ぐにはとても危険な都道府県
GOTOで感染増やし秋を待つ

ウイルスを撒いて「GOTO」郷に入る
トランプに恫喝されて尻尾振る

布マスク二枚の男恥知らず

民の死を生きゆく糧にする総理

「自粛せよ」戦時下なみの都知事の檄

豪雨時に土砂を見舞うアベ政治

黒い雨核の傘にて捨て置かれ

敵基地へ攻撃辞さない五輪国

国政の私物化ふとどき三千日

GOTOで死線彷徨う旅勤め

戦争と隣りあわせの日常へ

布マスク国会閉めて姿消し

ポチ抱いてソファで昼寝の雲隠れ

仮病かと逃走癖かどちらもです

GOTOで感染増やし秋を待つ

国民の命を餌にするGOTO

ウソ政治止められません病氣です

敵つくりいつか来た道追い求め

能無しのお坊ちやまは戦好き

敵基地を撃つぞと叫ぶ病む心

ゴミ袋かぶって診察させる国

政権の疑惑隠しに晴れは無し

フタしても腐臭放つサギ桜

公助の姿見えない日常へ

国民のために働らく例なし
公助にて財を成してる閣僚
コロナ禍で解雇されても自己責任

アベの影コロナ危機をも引き延ばす
内閣の支持率あげるメディアの愚
負の遺産背負って早くも狼狽える
命をも自分で守れと敬老の日
空高く掲げられてる自助の旗
靖国で閣議を開くつもりですが
お下がりを羽織る御仁のバカ騒ぎ
コロナ禍の解雇に自助を説く非情
休みなくスカの弁明繰り返す
介護料払えず身ぐるみ剥がされる
ひたすらに公助むさぼる政権党
憲法に無礼働らく「苦勞人」
国民を置いてきぼりのスカ動静
オイコラ急ぐ日常お断り
お茶の間を襲うメディア大洪水
メディアが築いたウソ山崩れ出す
秋深しコロナいつそう増すばかり
国会でお仕事しない面々で
靖国に集いし者が雄叫びす
靖国をねぐらに爪とぐタカの群れ
学術の無縁のマスク悪あがき
登りつめた階段の上でのぼせてる
自助強いて「GOTO死の旅」続行す
輸入米瑞穂の国で大威張り
竹中に弱きをくじく虫が棲み

ファシズムが呼び鈴鳴らす仕種する
首都の空天国ですよと言うミサゴ
秋の夜輝き見られぬ人多し
嘘重ね支持率あげる操作する
トランプに噓^{うそ}かけられた敵基地論
トネルの先にもコロナ控えてる
奥様と飯を食わない主義でして
.....

◆ 浜本 大蔵

平和だねえこの一言の世がほしい
.....

◆ 前田 大峰

◎ 初

春一番永田町に向けわめきたい

◎ 医

老人死に絶えるまで大病院を打ち壊す
くすりもマスクも無くしてウイルスだけが殖えさかり

◎ 学

ウイルス禍少年兵教育やり出した
総理から学んだ夫婦で買収やつてのけ

◎ 民

民主主義辺野古の海へ埋めたる
シュレッダーの中へ押し込む民主主義

◎ 増

増えるのは爆買いツケと消費税

アスク二枚コロナウイスル吹きだまり
増えるのは税とコロナと格差だけ

◎報

報われぬ骨壺靖国で並び立ち
報国の名で侵略やつて来た
報償の椅子を取られて拘置所へ

◎水

併合を水に流せと云う狡さ
天災と人災間で骨を折り
安心出来る堤防が無い天井川
列島は泥水とコロナで見え隠れ

◎群

六十番悪ばかり晋三とツーショットの群れ
死に水はコロナ飛沫か群で居る

◎前

アメリカの前を走れと地位協定
前屈みに成って安倍の跡を追う
前借も出来ずコロナの垂れ流し

◎無

無一文コロナの先に干涸らびる
無理矢理に古都を壊すならず者
無理矢理に爆買いさせる思いやり

◎感

感染拡大飲食チケット売りまくり
トランプに感化核傘未だに信じて居る

被爆者に感謝反核の橋渡し
『自由句』

檜山へ介護難民追い立てる

平成の合併今頃気が付く過疎の村
パリ協定中学生に習って来い
年金煽って介護大臣の椅子をやり
シュレッダー一緒に入れたい奴ばかり

七十年強請られ続ける辺野古基地
埋め立ての杭は足らない地獄まで
トランプと阿吽で自衛隊も派遣する
家計簿にアベミクスが火を付ける
シュレッダーしつかり抱えて答弁し

トランプは黒和牛にかぶり付き
昆虫も雑苔も生えない種を捲く

自公の地下茎選挙の度に肥え太り
大企業内部留保が黴^かてきた

森友で忖度役人首を撫で

スパイ衛星大陸の上を飛び回り

核の汚染水村中を埋めつくす

又落ちる格差に命削られる

兵器買わされマスクもない病棟

爆買いの兵器にコロナ追いかける

コロナ禍で戦時中が甦る

病院へ行つてコロナ背負つて来

嘘の上塗り今度は辞めるとは言えず

地位協定何処から見ても植民地
コロナ災戦時言葉使い出し
関電は還流も電気料に成る仕掛け
爆買いの兵器錆ついて総理足を出す
一票とマスク二枚取り替える
五月風コロナも安倍も飛んでいけ
検察のテッペンから博徒ずり落ちる
免疫が出来たか晋三生き延びる
テッペンに据える博徒が足を出し
米中でコロナ争う覇権主義
老人に抱きついて来る新コロナ
破廉恥検事退職金ガツポリと
コロナの跡追いかけて来る大恐慌
屍を積んでコロナ去って行く
安倍カジノ三幕目は博徒出し
追い詰められ不起訴で逃げる抱持ち
肋骨を撫でて入る終い風呂
恐慌の入口で晋三が掴む十兆円
今日も又むしり取られるカレンダー
敗戦に反抗期だけ遺し
ボールペンより先に取り替える非正規
検察庁は拘置所へ持って行き
汚染世論に薄めて海へ捨て
アシユアを中国にでも売りに行け
アシユアキャンセル先物買いで穴に落ち

ブースターが先に落ちて来る兵器
日米安保のお粗末基地だけを作らせる
税金を取り上げるつもり助成金
医療破壊ゴミ袋で作る防護服
三密計って壁に突き当たり
フリーランス手足もがれて骸だけ
天災人災地球汚して倍返し
広島を買ったつもりが化けて来た
皆死んでも黒い雨は降らないと
逃げ廻り最後にドッグで恩に着せ
白いかと美顔クリーム塗りたくり
核の橋渡し晋三の足元竦んでいる
付度の尺度で決める新ポスト
日本史を汚してアベノミクス朽ちていく
ウイルスを背負って子等の里帰り
三猿にされ自粛に耐えて居る
沖縄の兵舎にコロナ兵が呻いている
ボロボロの幕を晋三引きちぎる
株価上げ笑い止まらぬ富裕層
トランプの恫喝に差し出す防衛費
帰れとは言えない防衛分担金
コロナ自粛しても来ない安倍手前
ぎくしゃくと派閥の御輿しにのって居る
都構想コロナ見切ってハンマ持ち
菅内閣付度役人ばかり居る

菅総理学問のテッペンに火を付ける
 コロナでもアメリカ長者は肥え太り
 公明も引きずり込んで維新の壊し屋
 根気よくデモで民主化見えて来た
 税使って桜枯らし害虫だけが生き残る
 敗戦からいつまで続く地位協定
 日本史を改竄しながら編んでいる
 コロナ拡大鹵刈りしながら耐えて居る
 コロナ策三波無為無策見る棒グラフ
 汚染水血税で薄めて太平洋へ
 ホモサピエンス半減期までに死に耐える
 葬儀屋はコロナで格差見せ付ける
 おくり人が居ないコロナ葬哀れ
 反戦と付度して六人も
 付度の役人 蠱く永田町

 ◆馬頭琴

◎初

桜見のまともになった初共闘
 演説に袖を振りつつ初姿
 初耳だ冷や汗かいて質問通告

◎医

医療マスク無いよりマシと買い求め
 的外れ国改正す名医を見つけ
 爆買いで医療福祉は先細り

◎学

学びなしすりかえ答弁堂々と
 学びの子思考停止の籠の鳥
 学校の騒音指数ゼロにさせ

『自由句』

町にまで病院つぶしがやって来る
 一人称の民主主義国を刺し
 無を有に希望つないだ中村師
 反社育て上げに定義なし
 秘密の皮を剥がせば従属の文字
 夜間時短契約解除をちらつかせ
 北の鉄路暮らしの足をもぎとられ
 増税の行きつく先に兵器代
 定年を延ばしてまで火消し増し
 我が世の春ウソいつわりで追い求め
 見かけだけ見せかけだけの復興目指し
 今日もまた売り切れ煽るテレビ局
 休校よ門出祝えずじつと手を見る
 ああ無策「コロナ疎開」に追い込まれ
 無力さを皇帝病で隠す日々

◆若林 高坊

◎初

初夢の安倍退陣に胸はずみ
 初当選夫婦で共謀票固め

初春の桜に誰でもきやしゃんせ

◎医

アフガンに中村医師の用水流れ
クルーズ船客も医者も共倒れ
重曹を飲んで長生き 医者要らず

◎学

学校の要請前に支援策
安倍さんに学んだ論法森法相
突然の学校休止で緊急事態

◎民

民族が手と手を繋ぎ打ち勝とう
コロナ禍で自民の株価が暴落だ
国民の怒りに驚き一律給付

◎増

コロナ禍の後に来そうな増税策
ハッシュタグ増える怒声に審議諦め
アベノミライ増える不支持に退陣の影

◎報

吉報が届け都知事の戦から
報道相できないしない自民党
以前より安倍の失態言う報道

◎水

十年に一度の水害毎年きたる
過去最高真水は言わぬ誇張策
自民亭死刑・水害なんのその

◎群

この国を蝕み続ける利権の群れ
声をあげ群れをなして倒したい
自民にみる利益をむさぼる症候群

◎前

前回と同じ仮病で放り投げ
前もって結果が見えた党首の座
前任のまんま引き継ぐ泥の船

◎無

無味無臭汚染水の放り出た
こだわった無添加の店開きたい
無理矢理な任命拒否の言い訳を

◎感

一人でも声をあげよう危機感持つて
解党だ感覚麻痺した自民党
送りたい感無量な人生を

『自由句』

中東を歴訪するならまずイラン
自衛官なつてはみたが中東に
桜ばれその後の国会顔出さず
いつからかここまで堕ちた自民党
絶滅のジュゴン尻目に工事は進む
コロナより会食重視でパンデミック
定年を延長させたく閣議決定
意味の無いあなたの席を早よ譲れ

桜より安倍をピンチに コロナ風邪

そろそろか皆んなが望んだ幕引きを
結局は野党という名の与党かな

いつの間に緊急事態が盛り込まれ

文春砲飛ばせ安倍のクビまでも

佐川さんあなたの指示が明るみに

麻生くん君の態度は許さない

ジョーダンか世界が失笑アベノマスク

ダイヤ船乗ったら地獄の一丁目

どこまでも愚策のデパート安倍政権

下々を無視した政治に終止符を

口と鼻両方隠せぬ布マスク

賭けマージャン政権の思惑吹き飛ばす

そろそろか安倍の首飛ばし

著名人抗議の声に我嬉し

この国の未来図見える都知事選

アラートを使い選挙の前支度

やっときた電通悪事を公に

今国会皆んなの声で悪法封じ

声上げる事の大事さ知る今国会

何一つ実行ゼロの知事再選

GoToで向かうはこの世の地獄かな

このままじゃ野党共闘なし得ない

最近の検察何かと目を見張る

いよいよか安倍の通院始まった

お粗末なモーリシヤスへの小泉対応
モーリシヤス後回しにして靖国へ
香港の近い将来日本かな

GoToで連れの家族をコロナ禍に

勝ち馬のご機嫌取りに走り出す

組閣人事フィンランドが羨ましい

党の底すで見えた自民党

食卓にのぼらなくなる魚かな

“福一”の悪夢の水が流れ出す

改訂版不都合な過去削除する

靖國の英霊としてもてはやし

霞ヶ関秋の桜で大賑わい

いと嬉し季節外れの桜の開花

死者の数コロナで騒ぐ去年が多い

始まるの？ コロナワクチン 強制接種

ほのぼの川柳

◆ 神田 鯛

遠出して車の中でねんねだよ

毎日がコロナのせいで不自由だ

うれしいな逆上がり出来ニコニコだ

もうすぐだ四月になれば一年生

遠出して車の中でねんねだよ

毎日がコロナのせいで不自由だ
プラレール仏間で拵けて楽しいな
暗算をパパより早くする娘
叱るけど思いがあるよ我が妻よ
自動車に乗れて嬉しい子どもたち
太鼓打つ娘の姿可愛いかな
生き物に興味津々我が息子
クワガタをもらって嬉しいわが息子
アミを持ち田んぼでヒルを捕まえる
ばあちゃんち虫や亀やで動物園
カメ見つけねばりねばってゲットした
ツバメのひな巣から落ちたが元気だよ
セミ捕りに行くが捕るのはお父さん
オスカメスカ分からなかったが卵生む
捕った虫リリースするよわが息子
リレーする我が子の走り誇らしや
虫追って捕るのがだんだん巧くなる
宿題はやる気が出たらはよ終わる
カマキリを捕るのに山に行きたがる
長距離をトラックで走る夢持つよ
遠距離をしたくてたまらぬわが心
クリスマス待ち遠しいとわが子たち
プレゼント高くて財布泣いている
バトミントン始めてうれしいわが子だよ

◆ 寿賀子

運の良さ決めてみせよう宝くじ
豆まいて祓えられない欲と厄
クシャミして一年巡る春を知る
困るのはパンツのゴムと爪の延び
御馳走をお口汚しという文化
皺しわの数老いのご褒ほうび美誇りたし
酔わないで酔った振りする苦勞人
はやりものブームが去るとゴミとなり
お白湯には不思議な力母の味
夏が好き汗が涙を隠すから
運の良さ決めてみせよう宝くじ
豆まいて祓えられない欲と厄
クシャミして一年巡る春を知る
困るのはパンツのゴムと爪の延び
御馳走をお口汚しという文化

◆ 未知子

ああ暑い庭でバナナ植えよかな

◆ 東 爺

百薬の長は歩いて水ガブリ
たわむれに妻を背負いて腰くだけ
悩み忘れ可愛く老いていくホーム
手づくりでアベノマクスよりいい出来だ

自肅でも一人遊びが役に立つ
かけがえのない普通ですこれでよし
この国で生まれた運で生きている
おばあちゃん大事に世話して寝たきりに
太り方ホーム通いのステイタス
自肅中テレビ観ながら足体操
自肅中ベッドで自転車曲芸師
ウィルスの正体探り目がテンに
行かなくちゃ馴染みの店にマスクして
炎天にスイーッと孤を弾く赤トンボ
眼を見れば判かる子どもの嘘ゲーム
三途の川流れる先に何がある
怖いもの監視カメラと女房の眼
金沢城芸者姿で写真撮る
ポンポコと軽い音です祝い樽

「鶴彬を顕彰する会」ご参加を！

- 現代川柳史に輝く、かほく市・高松出身の
「鶴彬」の業績を伝え、広げる活動をしています。
年に数回の『通信 はばたき』を発行し、命日
の9月14日前後にイベントを企画しています。
- ◆ 会員は年会費 2000円
 - ◆ 「はばたき」購読会員 1000円
 - ◆ 「和」でも取り扱っています。ご連絡を。

編集後記

明けましておめでとうございます。

▼昨年(2020)の作品を作者別にまとめました。▼次の
会報が700号になります。▼コメントが届き始めてい
ます。コメントの×切りは1月15日ですが、それ以後の
ものは順次掲載します。▼「和川柳社」は一九五五年
岡田一杜さん(5年前逝去92歳)が創立。全国から著名
な川柳人も参加。▼岡田さんをご存知の方も少なくな
りました。ご存知の方、思い出や「和」へのご意見、ご提
案なども是非お願いします。▼コロナ感染拡大で医療崩
壊が心配されています。新政権は早くも「これでは選挙
が戦えない」と自民党筋の声。支持率も急落。▼オリン
ピックも絶望的。一挙に選挙になだれ込む心配。▼好期
到来。川柳の出番ですね！
(周立東爺)

- ◆ 例会 1月28日(木) ◆ 投稿×切 25日(月)
- ◆ 課題 「和」 3句以内 ◆ 自由吟 5句以内
- ◆ 例会は現在の感染拡大の様子では、集まるのは困難で
です。×切までに送って下さい。